

第7回 長念寺「平和を願う鐘つき」の ごあんない



日本国憲法第9条を守り抜く決意を込めて 今年も〈平和の鐘〉を 多摩の大地に大空に 鳴り響かせましょう

日時：2016年9月9日(金) 午前9時開始、終了予定11時

会場：長念寺(浄土真宗本願寺派、多摩区登戸1416番地)

集合：午前8:55までに直接長念寺にご集合下さい。

(向ヶ丘遊園駅または登戸駅より徒歩各10分)

費用：無料(予めの参加申し込み不要)

内容：① 鐘つき 9時9分を期して、ご希望の方お一人おひとりが
平和への願いをこめて鐘を撞く

② 講話 長念寺住職 小林泰善師

③ 対話・話し合い 小林師と参加者全員との平和をめぐる
話し合い

ご紹介 長念寺と小林泰善師

長念寺は、親鸞を開祖とする浄土真宗本願寺派(お西さん)のお寺。開基が室町時代後期(1522年)の古刹。現本堂は文政年間(江戸後期)の建立、現在大改修中。鐘楼建立は1703(元禄16)年だが、梵鐘はさきの大戦時に供出され、現梵鐘は1948年のもの。

小林師は、浄土真宗本来の教えに基づく布教活動のほか、種々の社会奉仕でも活躍。ご住職のテレフォン法話(TEL044-911-8282)は24時間いつでも聴ける(月2回更新)



主催 たま九条の会 共催 すげ九条の会・生田九条の会

世話人：田代浩一、森田忠正、関屋照洋

連絡先：090-4078-9361(タシロ)、080-6742-5038(セキヤ)

3人寄れば〈9条集会〉を 提案..多摩区の随所で「9月9日行事」を!

今年は、衆参両院それぞれで3分の2を超える多数を握った改憲勢力が、本丸の第9条攻略を目指して動きを本格化させています。油断のならない事態になりました。

さて9月9日(金)には、全国各地で日本国憲法9条にちなんで、「9月9日9時9分」行事が大小を問わず多種多様な形で開かれてきました。職場・大学・老人施設・喫茶店などでのミニ集会、ご近所同士での井戸端会議、自動車などに「9条を守ろう!」ステッカーの一斉掲示、など多種多様な行動例が紹介されています。

ここ多摩区でも、7年前から9月9日には登戸の長念寺での9時9分の「平和の鐘つき」(表面)が、また近年は日本キリスト教団生田教会での9時9分の「平和の祈り」の会(下段をご参照ください)が行われてきました。

改憲の「国民投票」の可能性も見据えて、今年はさらに多摩区全体にひろげる試みを提案します。

この多摩区で過半数の有権者が「日本国憲法を変えてはいけない」という立場に立つ状況を作り出すためには、いま、一人ひとりが、どんな小さな「敷居の低い」行動にでも、立ち上がることが大切と考えての提案です。

さまざまな団体、グループで、たとえば、「3人が寄って日本国憲法の前文や第9条を朗読する」とか、時刻を決めてスタンディングする、昼食や夕飯を共にして語り合う、ケーキとお茶で「憲法9条の乾杯する」など、どんなことでもいいのです。(乾杯用に「九条」という銘柄のお酒を取り寄せていますので、必要ならお申し込みください)。

朝の9時9分、夜の9時9分は、実際にはたいへん行動しにくい時間なので、19時(夜7時)でも、あるいは正午でも、時間はいつでもいいことにしましょう。

そして、皆さんそれぞれの「9月9日の行動」の予定を、世話人(080-6742-5038 セキヤ) Email : tamaku9999@yahoo.co.jp までお知らせ下さい。それをネットでつないで、みんなの行動として拡散します。終わった後、実際にどうだったかをお知らせください。それもネットで拡散します。「予告・参加者募集」があれば、それをご紹介するように力をつくします。お互いを励ましつつ、世の中にアピールしましょう。すでに生田在住の何人かは、9月9日の夜7時に生田駅前の居酒屋「猫のひたい」に集まって乾杯するとのことです。

(「九月九日」は「五節句」の一つで、昔ながらの呼び方では「重陽(ちょうよう)の節句(菊の節句)」です。現代日本の私たちは「九条節句」と呼んで「日本国憲法第9条の大切さを確認する日」としませんか)

生田教会 平和を願う集い

昨年に続き今年も、生田教会で〈平和を願う集い〉を開催します。

キリスト者でない方もどうぞご参加下さい。

(予めの申し込み不要、参加費無料)

日時：2016年9月9日(金) 午前9時開始、終了予定10時

会場：日本キリスト教団 生田教会

(西生田4-9-3、小田急「よみうりランド前」駅南口より徒歩8分)

内容：平和への願いをこめて 讃美歌・祈り・証し・ほか

主催：生田教会信徒有志

問合せ先：080-2208-0944(イモト)

